長沼町子ども発達支援センター

くれよん

２０２５年８・９月号

長沼町南町２丁目３番１号
総合保健福祉センター２階
TEL:0123-76-7360
FAX:0123-82-5070

気持ちよく晴れ渡った青空に照り付けるような日差し。水遊びが楽しい季節になりました。夏の疲れが残らないよう、規則正しい生活を心がけていきましょう。また、水分補給をしっかりと行い、熱中症には気をつけてたくさん遊びましょうね。

発達支援センターではお子さん１人１人に合わせた遊びを考えながら支援を進めています。今回は乳幼児期の遊びが子どもの発達にどのように関わっているのか、遊びを用いる重要性や育むものについてお伝えできればと思います。

☆遊びを用いる重要性

「あそび」は子どもにとって純粋に「楽しさ」を追求する活動であるのと同時に、体を動かす・友達と関わるなどの体験を通して、「体や社会性の発達を促す」という重要な意味を持ちます。つまり、子どもは遊ぶだけで、様々な発達が促されているのです。遊びにおける子どもの発達をとらえる視点として、次のような切り口を考えてみましょう。図１をご覧ください。これは一部抜粋して記載しておりますが、子どもは遊びの経験を通して、様々なことを学んでいることがわかります。まさに遊びは「発達を促す原動力」といえるでしょう。

遊びになかなか集中できない、楽しめないなどの様子がみられると、できないことへ苦手意識やストレスを感じ、意欲の喪失や努力の放棄へとつながり自分に自信が持てなくなってしまいます。遊びそのものがその子にとって高いハードルになってしまうと、楽しく遊べなくなるだけでなく、友達と遊びを通して習得する社会的なスキルを学ぶ機会も少なくなることに繋がります。

以上のことから私たちは、１人１人のお子さんの性格や特徴を捉えたうえで、「楽しさ」と「経験してほしいこと」を含めた遊びを展開していきます。子どもの姿に寄り添いながら遊びを導入し、「遊ぶのって楽しいね」という実感を共有できるように日々向き合っています。

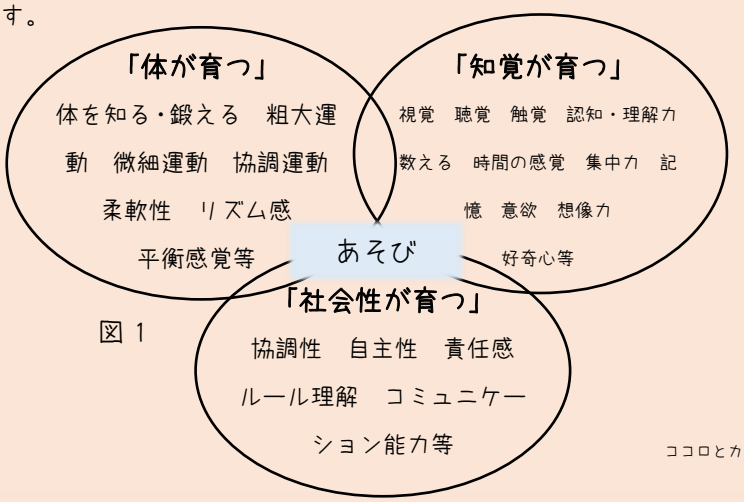

図１

ココロとカラダほぐしあそび　著：二宮信一

おしらせ

・９月１８日（木）は巡回児童相談があるため支援はお休みです。

・８月１２日（火）はプールの指導がお休みです。今年度のプールは１０月２８日（火）が最後になります。

おねがい

・体を動かし、喉が渇くと思いますので水分補給ができるようご自宅から来られる方は水筒をご持参することをお勧めします。

また汗拭きタオルもご持参することをお勧めします。

８月の予定

…支援なしの日

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1 武藤休み	2
3	4 武藤休み→→	5 →→→→→ 	6 →→→→→	7	8	9
１０	１１	１２ プール指導休み	１３	１４	１５	１６
１７	１８	１９ 	２０	２１	２２	２３
24 31	２５	２６ 	２７ 乳幼児健診	２８	２９	３０

９月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1 永井休み→→	2 →→→→→ 	3 →→→→→	4	5	6
7	8	9 	１０	１１	１２	１３
１４	１５	１６ 	１７	１８ 巡回児童相談	１９	２０
２１	２２	２３	２４ 乳幼児健診	２５	２６	２７
２８	２９	３０ 				